



和田の世帯数・人口

世帯数	1,513戸
人口	4,175人
男女	2,042人
男女	2,133人

(令和4年.9.1現在)

「窪田空穂の故郷信州・巡り来る四季」岩垂義明・とみ子写真展を開催します

和田公民館では本年度の和田地区文化祭に併せ、窪田空穂記念館との共催で記念館を会場に、「岩垂義明・とみ子写真展」を開催します。

窪田空穂が詠む故郷信州と、岩垂夫妻が一瞬に捉えた自然の美が溶け合う空間となります。文化祭当日はパンフレット持参で入場が無料となり、記念館の展示物も見学できます。(当日以外は写真展のみ無料)

写真展：令和4年11月5日(土)～15日(火)、月曜日閉館
文化祭：令和4年11月6日(日) ※行事等の詳細は別途お知らせします。



「躍動」岩垂とみ子さん

川瀬には立つとは見えね立つ霧の峽にあらわれ白くも昇る (歌集青水沫より)

二十数年前、風景写真を撮り始め、途中からは妻も加わって、ここ信州の風景を撮り続けています。

レンズ越しに見る風景は、その度に新しい発見があり、この地に暮らしている事に幸せを感じます。そして、この素晴らしい自然を、後世に伝える事の大切さも痛感します。

この度は、地元窪田空穂記念館で、私共夫婦の写真展を開催します。空穂の故郷信州の四季の風景を、御覧頂ければ幸いです。

岩垂義明

高網中学校2年生 キャリア学習会 開催される

7月5日(火)に松本市コミュニティースクール事業で和田、新村、島立公民館推選の7名の講師によるキャリア学習会が開催されました。和田からは、ゆめの里和田の山崎施設長、和田郵便局の永井局長、松本市博物館の山村学芸員による各々の事業所の仕事内容ややりがい、大変なことなどについて講演があり、生徒の皆さんは将来「働く」ことについて思いを巡らしていました。



山崎施設長の老人福祉の講義を受ける生徒たち

和商工親和会による 刃物研ぎ方講習会 開催される

8月21日(日)和田公民館において、和商工親和会が主催の刃物研ぎ方講習会が開催されました。上條会長と巻匠のご主人ご指導の下、参加者の皆さん



講師の上條会長の説明を受ける受講者

千年前にタイムスリップ！ 南栗遺跡見学会に参加して

7月27日(水)に南栗遺跡の見学会に行ってきました。この調査は5月9日(月)から始まり11月末まで調査する予定だそうです。この遺跡は平安時代の集落跡で、竪穴建物跡、掘立柱建物跡、緑釉陶器などがみつかったりと長野県埋蔵文化財センター調査指導員の河西克造氏に説明していただき、その後発掘調査現場に行き、土の中に平安時代に使用されていた器が埋まった状態がありました。それを見たときタイムスリップしたかのような感じでした。



河西調査指導員の説明を受ける参加者

また土の色で、その場所がカマドがあった所、柱が立っていた所だということが分かるそうです。2時間弱と短い時間でしたが、発掘の様子がわかり勉強になりました。発掘している所は毎日見学できるとのこと。また、実際に発掘してみたい方も募集しているそうです。興味のある方は行ってみたい方がいますか。長谷川

地区公民館長会と青少年育成会の協力で「芝っ子の夏休み学習会」を開催

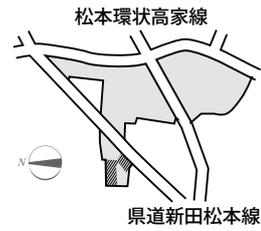


書道講座で一字書にチャレンジ



宿題を早くすませて遊ぼう

松本臨空工業団地 株式会社 デリカ 紹介



松本市 和地区の皆さん、こんにちは。株式会社

デリカは、農業分野で使われる作業機や、トラクタと作業機を連結する装置(3点リンク)を製造・販売している会社です。

弊社は、1953年(昭和28年)に松本市幸町で創業しました。当初は船舶用内燃機を製造していましたが、58年に長野県経済連との取引を通じて耕運機に取り付けるトレーラー(運搬機)の製造・販売を開始し、農業分野に参入しました。



【本社工場】

その後は、トラクタの普及を見越して、62年にトラクタに取り付ける堆肥散布機などの製造を開始。68年にはトラクタと作業機を

連結する「3点リンク」の製造を始めました。こうして農業用の作業機を開発・製造するニッチトップ企業の地位を固めてきました。

88年に現社名に変更し、91年に松本臨空工業団地に本社工場を新築移転しました。2020年にはさらに第二工場も竣工し、業容拡大と競争力の強化を図っています。

弊社の企業概要としては、従業員が160名いますが、そのほとんどが地域に住んでいます。そして取引先は、全国農業協同組合連合会、JAを始め、クボタ、ヤンマー、井関農機などトラクタメーカー様です。また、タイ王国にも子会社があり国内と同じく農業機械を製造・販売しています。

近年は、SDGsやCO2削減が必要不可欠な取組事項であることから「有機



【近隣小学校の社会科見学】

農業と、未来へ。」をキャッチフレーズに、地球環境と食の安全・安心にスポットを当て、有機農業を応援する作業機を中心に展開を図っています。中でもイチ押し商品はマニアスプレッタと言われる堆肥散布機のシリーズで、国内シェアは50%以上です。この和田地区を始め、松本市内の農家さんでもご利用いただいております。

また、弊社には毎年のように近隣の小学校が社会科見学に訪れますが、大型の作業機を目的に訪れていただく声も上がっています。

これからも、美しい和田地区と松本臨空工業団地を守っていくために、周辺の環境美化活動を始め様々な活動を通して地域の発展に貢献いたします。そして、安全・安心で美味しい食料生産を支える農業

発展のために邁進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

弊社の詳しい内容はHPをご覧ください。



夏バテ回復に

野菜をたっぷり使った「ラタトゥイユ」

「ラタトゥイユ」

食生活改善栄養指導員 磯部紀子さんより



- ナス 小1・1/3
- ズッキーニ 少々
- 玉葱 大2
- ピーマン
- 黄パプリカ
- トマト
- にんにく
- 塩
- こしょう
- オリーブオイル

作り方

- ナス、ズッキーニは2cmの厚さに輪切り、玉葱は2cmのくし形に切る。ピーマン・パプリカはたて半分に切り、種とワタをとる。ピーマンは縦半分に切る。パプリカは縦3~4等分に切り、長さは2~3等分に切る。トマトは6~8等分のくし形切りにし、横半分に切る。にんにくはつぶす。
- 厚手の鍋にオリーブ油、にんにくを入れて火にかけて炒め、香りが出たら玉葱を加え2~3分炒める。ナス、ズッキーニ、パプリカ、ピーマンを順に加え、そのつど2~3分ずつ炒める。
- トマトを加え、塩、こしょうで調味し、ふたをしてときどき混ぜながら弱火で30分ぐらい煮る。火を止め味をなじませる。

赤とんぼ

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、皆さんはどの秋を堪能されていますか。

まだまだ先の見えないコロナ禍での生活ですが、こんな時だからこそ身近な場所を散策してみたいかがでしょうか。今まで気づかなかつた新しい発見があるかもしれません。一日も早く元の生活に戻れることを願う日々です。

蘇我 永田